

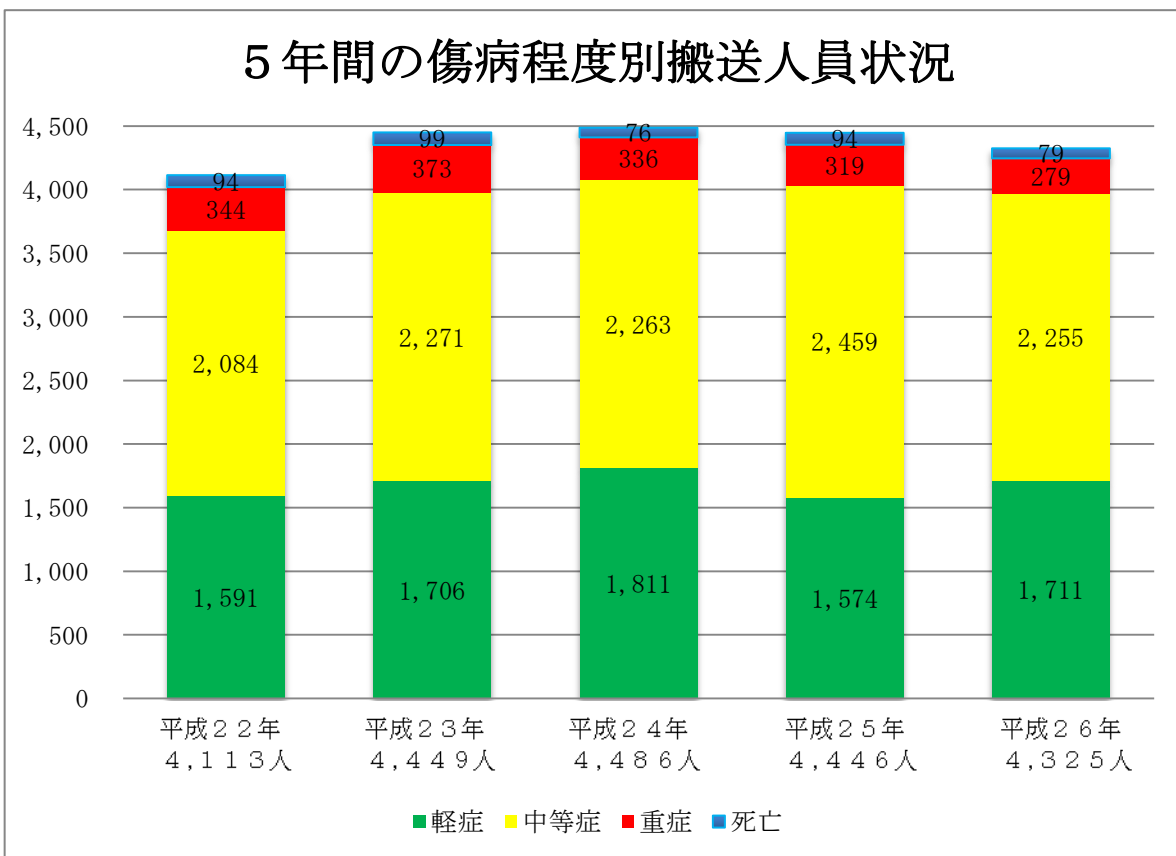
「救急車の適正利用を！」



—緊急を要する人のために、救急車の適正利用をお願いします—

中部消防局救急隊は平成26年中に4,527件救急出場しました。搬送人員は4,325人で、そのうち入院の必要のない軽症者が、1,711人（39.6%）でした。（平成25年中の軽症者は1,574人（35.4%）でした）

緊急性が低いときは、自家用車などで病院受診しましょう。また身体の調子が悪いときは、症状が重くなる前に早めに診察を受けましょう。



休日や夜間に診療している救急医療機関等を[休日当番病院（病院群輪番制当番病院）のご案内](#)で確認することができます。なお、病院の都合により変更になる場合がございますので、来院の際は電話で確認してください。いざという時の病院案内は[こちら](#)で確認できます。

[「とっとり子ども救急ダイヤル」](#)は休日、夜間にお子さんの急な病気、急なケガ等で緊急に受診するべきか、翌日まで様子を見て受診をするべきかどうかなど心配な時に相談できるサービスです。